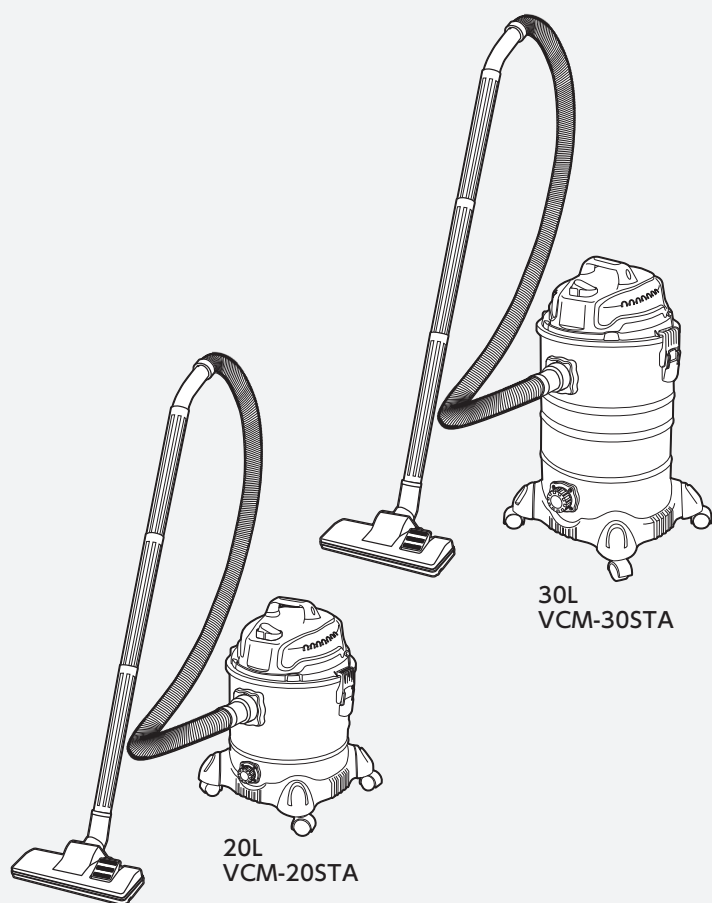


乾湿両用 バキューム&ブロウ

20L VCM-20STA 30L VCM-30STA



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

バキューム・ブロウを安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

用途

各部の名称・セット内容

仕様

使用前の準備 10

各部の取付け

ノズルパーツの使い方

使い方 18

作業方法

フロート(吸水量安全装置)について

使用中にモーターが止まったら

ごみの捨て方

お手入れ 24

お手入れと保管

お買上げの後に 26

別売品のご紹介

保証書

本取扱説明書では、使用方法などの説明に20L VCM-20STAのイラストを掲載しています。30L VCM-30STAとは形状が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に

区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱い等に関する重要な注意事項

バキューム・ブロワを安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護めがねを着用し、粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。

- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は吸込口や可動部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 指定された用途以外に使用しないでください。

- 引火性の物・熱を持ったままの燃えかすやタバコの吸いがら・刃物や針やガラス片等の鋭利な物・油や発泡性のある液体(洗剤など)、それらを含んだごみは吸い込ませないでください。
(火災・故障の原因)

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、本製品の能力に合った速さで作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取扱いや、電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱等に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)

13. コード等の取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のところがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業以外では本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合、停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 作動している状態のまま放置しないでください。

16. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っかけたりした場合、事故・けがの原因となります。

17. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 吸込口・送風口に指や手を入れないでください。(けがの原因)
- 使用中はノズルの先端を人に向けないでください。(けがの原因)

18. やけどに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

19. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

20. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

21. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

22. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申しつけください。
又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

⚠ 注 意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項等をよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 乾燥しやすい時期や吸い込むごみの種類によっては本製品表面に静電気が発生しやすくなります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品に触れた瞬間に静電気が流れる場合がありますので注意してください。

5. 精密機械への吹き付けには使用しないでください。(破損の原因)

お使いになる前に(続き)

6. 吸込口・送風口をふさいだ状態で使用しないでください。(故障・破損の原因)

7. こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

8. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

9. 洗剤や発泡性のある液体を吸い込ませないでください。(排気口から泡になって出る原因)

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
2. 取扱説明書に記載されている用途・能力以上の作業に使用しないでください。
 - 湿気によって固まってしまう粉じんや、フィルターを透過してしまう粉じん(セメント粉・メリケン粉・チョークの粉・コピー機のトナー・金属研削粉等)には使用できません。
 - ボールやゴムボート等に空気を充填する目的で使用しないでください。
(けが・火災・破損の原因)
3. ストーブなどの高温の物の近くで使用しないでください。
4. 本体を作動させたまま放置しないでください。
5. 本製品は防水型ではありません。雨中・濡れた場所・湿気の多い場所では使用しないでください。
6. 狭所の清掃用にノズルやパイプの先端を改造して絞り込むような使い方(ノズル先端に小径ホースを取り付けるなど)はしないでください。
7. 湿式での使用時に吸い込んだ液体の量がタンクの最大吸水量を超えると、内部のフロートが作動して吸い込まなくなります。直ちにスイッチを切って、タンク内の液体を全て捨ててください。
 - フロートが作動したまま運転を続けると、モーターの温度が異常に上昇し故障の原因となります。
8. 本製品が使用中に転倒したときはすぐにスイッチを切ってください。また、湿式使用時に転倒した場合は電源プラグをコンセントから抜いて、本製品をよく乾燥させてください。
9. フィルターのお手入れは、フィルター表面に付着したほこりなどが飛散しないように注意し、周囲の迷惑にならない所で行ってください。

注意

1. 常温(0～40℃)で使用してください。
2. 必ずフィルターを取り付けて使用してください。
 - 紙パック使用時も必ず乾式フィルターを取り付けてください。紙パックが破損した場合にモーター内部にごみが入り故障の原因となります。
3. 作業前に大きな木片・金属・ガラス・石等を取り除いてください。
4. 本製品を移動する場合はハンドルを持って持ち運びしてください。ホースを引っ張って移動すると本製品の転倒やホース破損等の原因となります。
5. 本体上面を踏み台にしたり、座ったりしないでください。
 - 不意に転倒してけがの原因となります。

お使いになる前に(続き)

6. 紙パック使用時は水や湿った物を吸い込ませないでください。
7. 湿式使用後は必ずフィルターを水洗いし、フィルター・タンク内・使用した各パーツを完全に乾燥させてください。
8. フィルターのお手入れは定期的に行ってください。フィルターが目詰まりすると、吸引力が弱くなるだけでなくモータートラブルの原因となります。
9. フィルターを強くたたかないでください。フィルターが破損するおそれがあります。
10. タンク内に溜まった物は作業後すぐに捨ててください。放置すると悪臭などの原因となります。汚れがひどい場合は水で洗い流し、よく乾燥させてください。
11. 本体に水をかけての丸洗いはしないでください。

本製品について

用 途

- ◆ほこりや木くず等の吸い込み・吹き飛ばしに
- ◆こぼした水など液体の吸い込みに

各部の名称・セット内容

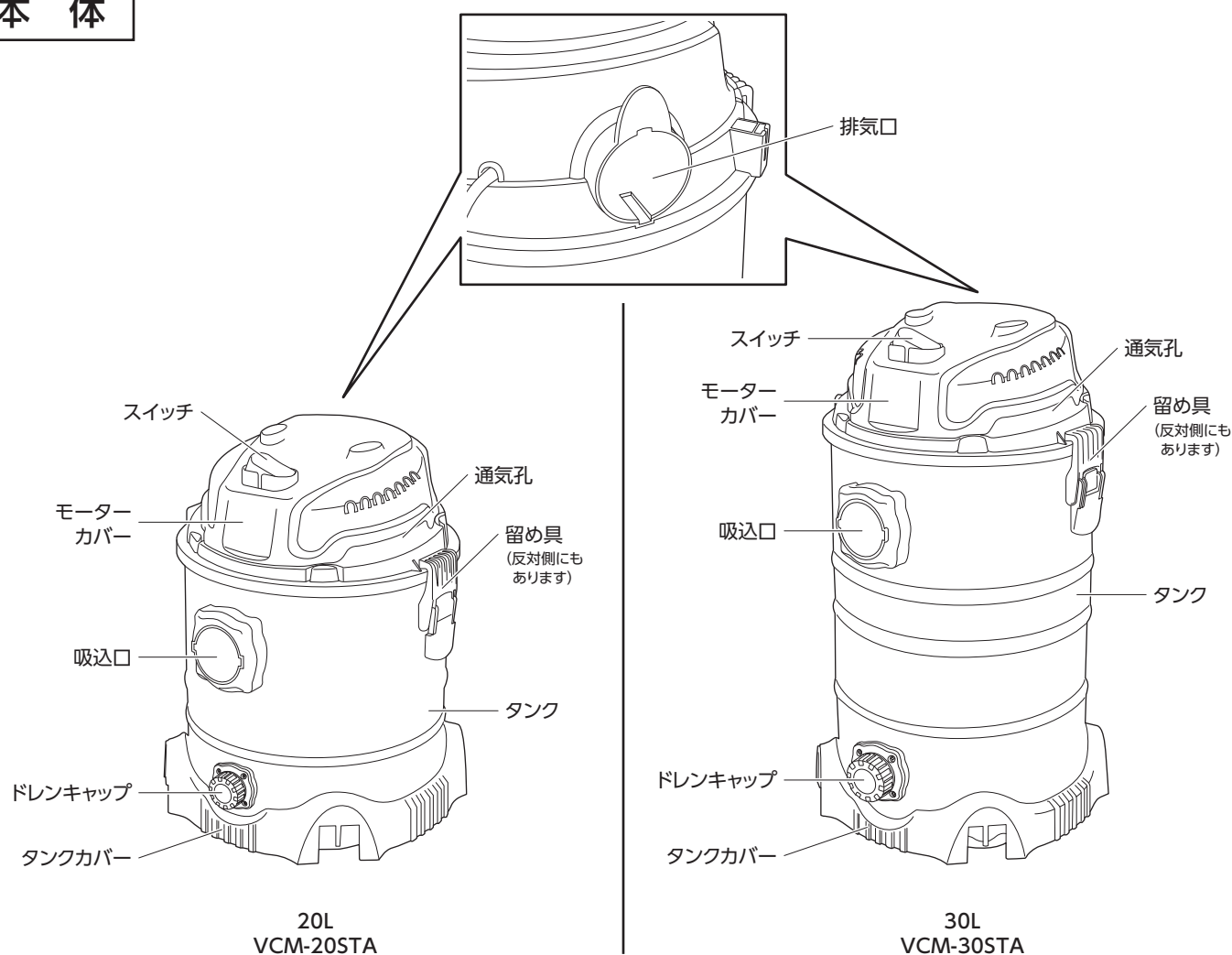
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本 体

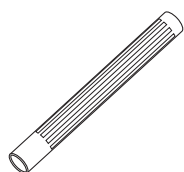


本取扱説明書では、使用方法などの説明に20L VCM-20STAのイラストを掲載しています。30L VCM-30STAとは形状が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

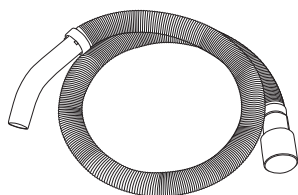
本製品について(続き)

付属品

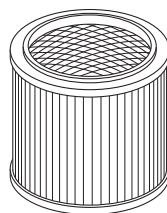
※付属品の一部はタンク内に同梱されています。



ストレートパイプ×3

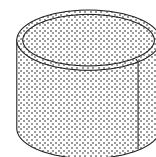


ホース×1

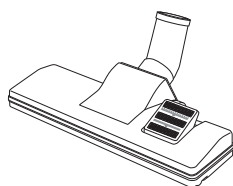


乾式フィルター×1

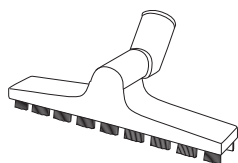
※乾式フィルターは本体に取り付けられています。



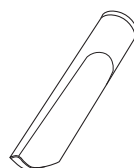
湿式フィルター×1



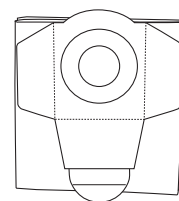
フロアノズル×1



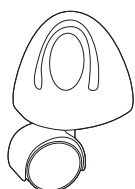
ウェットノズル×1



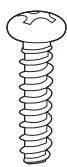
ツルロノズル×1



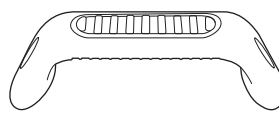
紙パック×5



キャスターセット×4



ねじ×6



ハンドグリップ×1

仕 様

●本体

型 式	VCM-20STA	VCM-30STA
定 格 電 圧	AC100V	
定 格 周 波 数	50/60Hz	
定 格 電 流	10.3A	
定格消費電力	1,000W	
吸 込 仕 事 率	約140W	
最 大 風 量	約1.7m ³ /min	約1.8m ³ /min
最 大 真 空 度	約13.5kPa	約13kPa
運 転 音	約83dB/m	
集じん容量(乾式)	約17L	約25L
最大吸水量(湿式)	約11L	約17L
本 体 サ イ ズ	約 長さ330×幅345×高さ510(mm)	約 長さ330×幅345×高さ660(mm)
コ ー ド 長	約4m	
質 量	約4.2kg	約4.8kg
定 格 時 間	30分	

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

各部の取付け

⚠ 警告

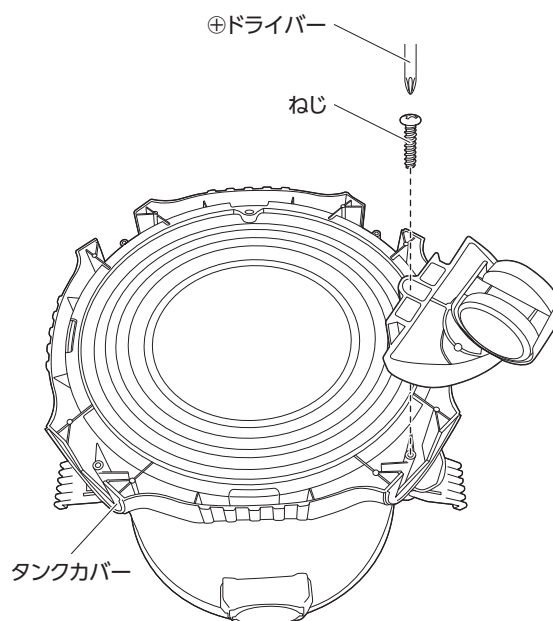
- 各部の取付け・部品の交換をするときは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注

- キャスターセット、ハンドグリップの取付けには⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を使用してください。

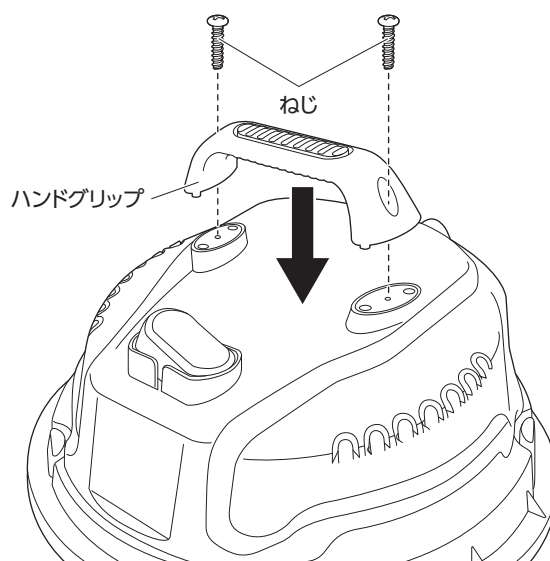
キャスターセットの取付け

- モーターヘッドを外し、タンクを上下逆さにして平らな場所に置いてください。タンクカバーにキャスターセット(4個)を差し込んだ後、⊕ドライバーでねじ(4個)を締めてください。



ハンドグリップの取付け

- モーターヘッド天面の凹にハンドグリップの凸を合わせて差し込んだ後、⊕ドライバーでねじ(2個)を締めてください。



使用前の準備(続き)

フィルターの取付け・取り外し

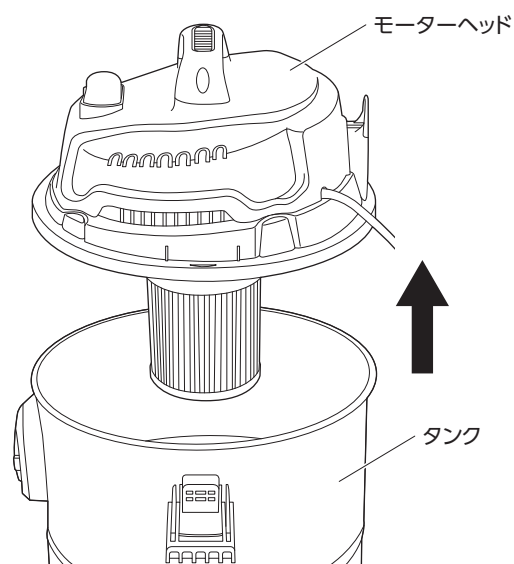
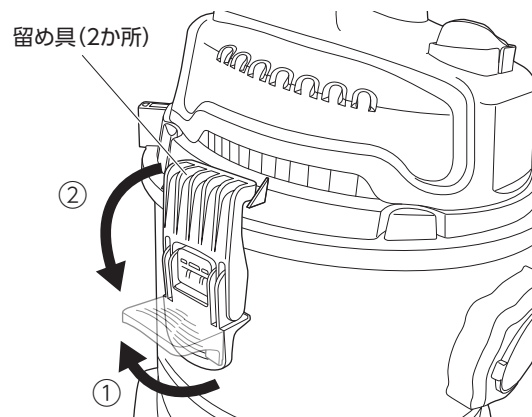
⚠ 注意

- 出荷時には本体に乾式フィルターが取り付けられています。使用前にきちんと取り付けられているか確認してください。
 - フィルター類は常に清潔に保ってください。目詰まりしたまま使用すると吸引力の低下やモーター故障の原因となります。
- 本製品は乾式フィルターと湿式フィルターを付け替えることで乾湿両用として使用することができます。吸い込ませる物に応じてフィルターを付け替えてください。

乾式フィルター	ほこり・木くず等の乾いたごみに
湿式フィルター	床にこぼした水などの液体に

※必ずそれぞれの用途に合ったフィルターを使用してください。

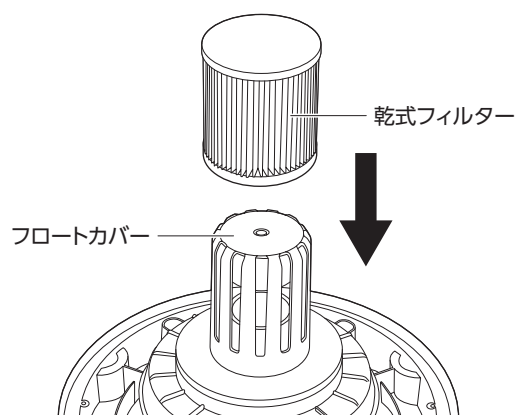
1. 先に留め具(2か所)を外し、その後タンクからモーターヘッドを取り外してください。



2. 乾式フィルター又は、湿式フィルターを下記のように取り付けてください。

■乾式フィルター

- モーターヘッド下部のフロートカバーに乾式フィルターを被せてください。

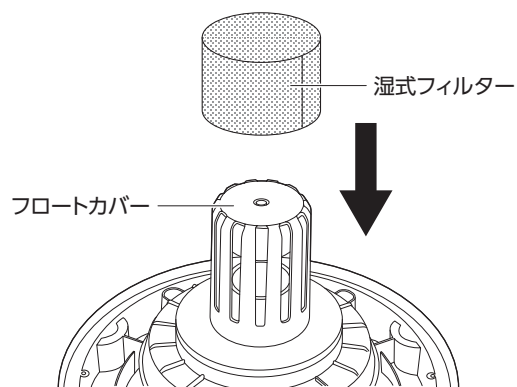


■湿式フィルター

⚠ 注意

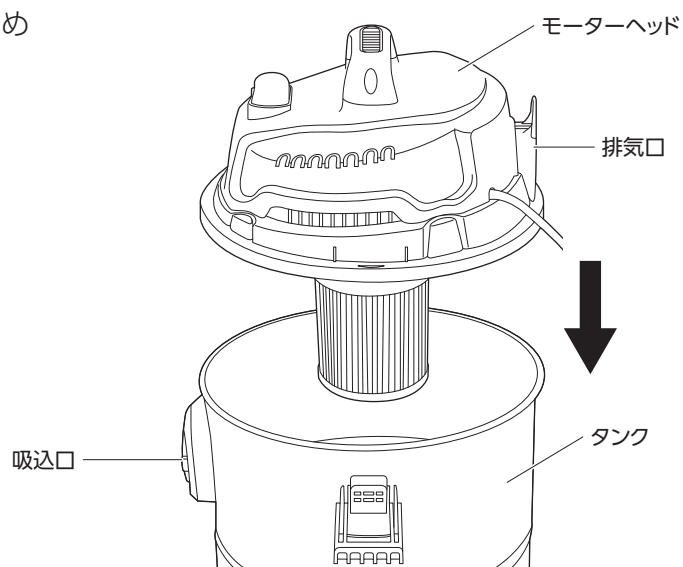
- 湿式フィルターの取付け・取り外しの際はフィルターを破らないように注意してください。
- フロートカバーが隠れるまでしっかりとかぶせてください。

- モーターヘッド下部のフロートカバーに湿式フィルターを被せてください。

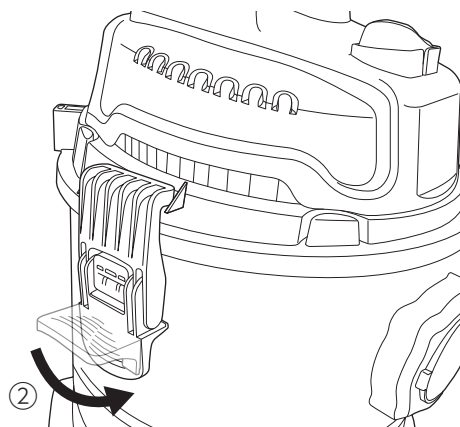
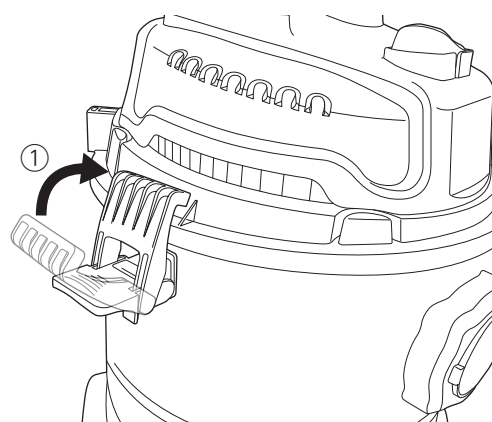


使用前の準備(続き)

3. 乾式又は湿式フィルター取り付け後は、モーターヘッドの向きを確認してタンクに取り付け、留め具で固定してください。



4. 留め具をモーターヘッド側に引っ掛けてから押し下げて固定してください。



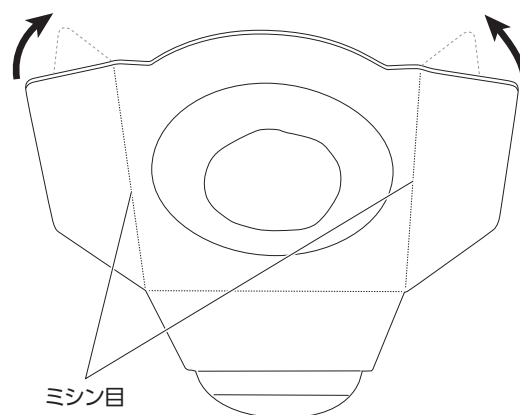
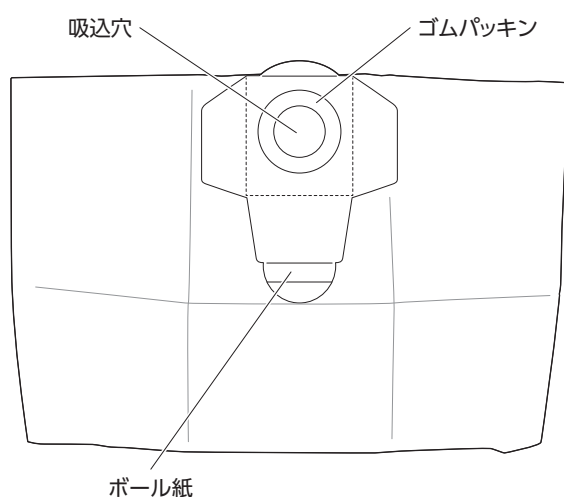
紙パックの取付け

⚠ 注意

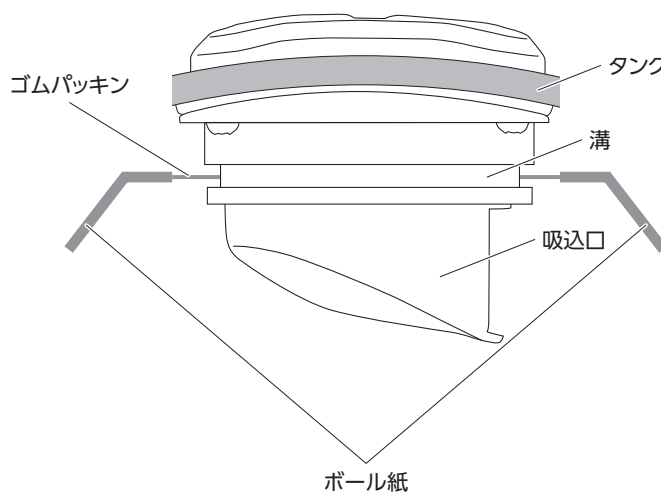
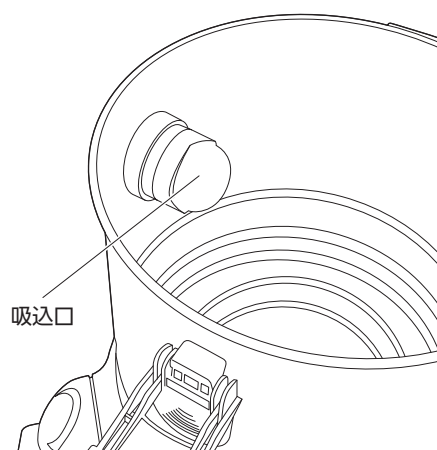
- 紙パック使用時は必ず乾式フィルターを取り付けてください。紙パックが破損した場合に、モーター内部にごみが入り込み故障の原因となります。
- 紙パック使用時は液体や湿ったごみを吸い込ませないでください。
- 鋭利な物・重量物を吸い込ませると紙パックが破れるおそれがありますので注意してください。

- 紙パックを使用すると、タンク内に直接ごみが溜まらずに紙パックごとごみを捨てることのできるため清潔にごみ捨てができます。

1. 紙パックを広げ、吸込穴のボール紙をミシン目(2か所)で折ってください。



2. タンク内側の吸込口に紙パックの吸込穴を合わせて差し込んでください。このとき吸込穴のゴムパッキンが、吸込口の溝の間に入るように奥まで差し込んでください。

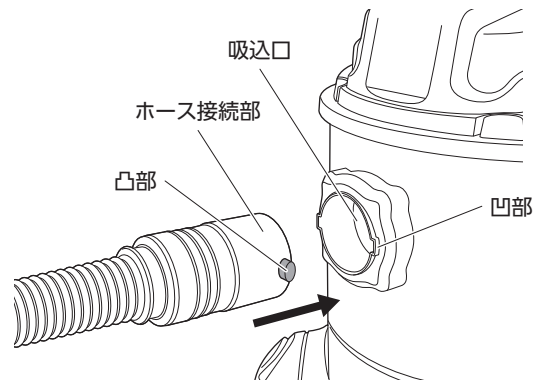


使用前の準備(続き)

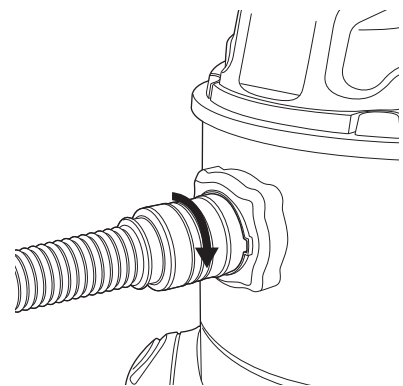
ホースの取付け

■バキューム(吸い込み)で使用する場合

1. ホース接続部の凸部をタンク側面の吸込口の凹部に合わせて奥まで差し込んでください。



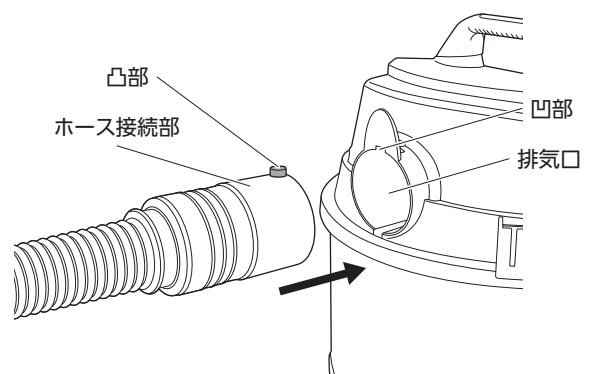
2. ホース接続部を持って右図のように回して固定してください。



■ブロワ(吹き飛ばし)で使用する場合

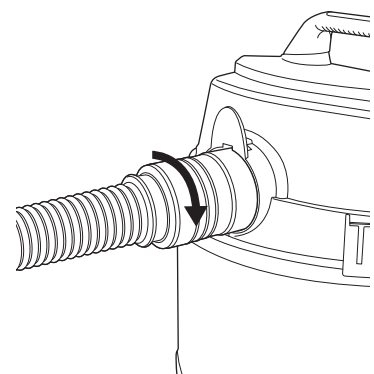
1. ホース接続部の凸部をモーターヘッドの排気口の凹部に合わせて奥まで差し込んでください。

※凸部は上向きで差し込んでください。凸部を下向きに差し込むとロックできません。



2. ホース接続部を持って右図のように回して固定してください。

※排気口にノズルを差し込むときは、構造上硬くなっています。



ストレートパイプ・ノズルパーツの取付け

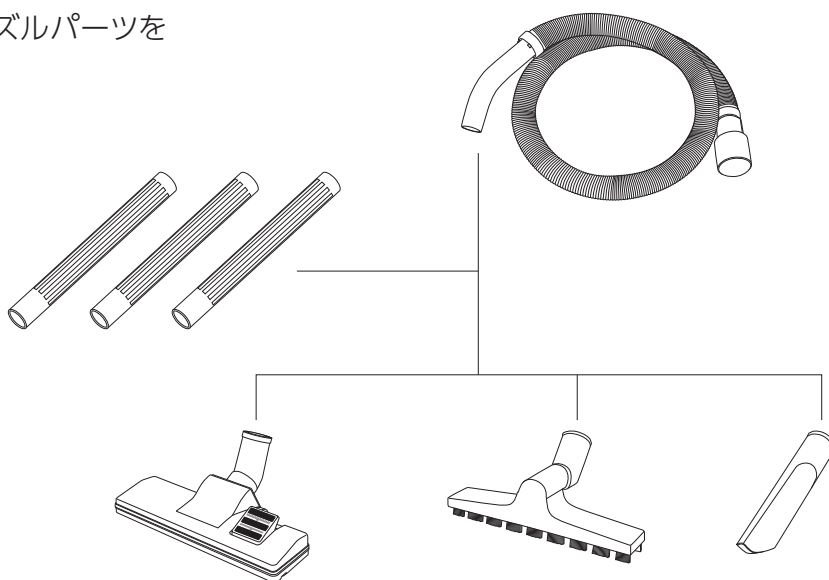
⚠ 注意

- 差込部は無理に差し込まないでください。無理に差し込むとパイプやノズルが破損する原因となります。

注

- 必ずノズルパーツを取り付けて使用してください。詰まりの原因となります。

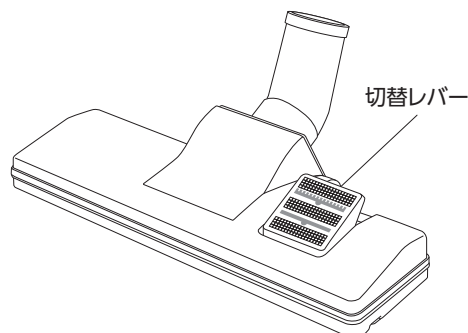
- ホース先端にストレートパイプ・各ノズルパーツを差し込んで使用できます。



ノズルパーツの使い方

フロアノズル

- 床面など広い面積の掃除に。ほこりや木くず等の乾いたごみに使用してください。
- 切替レバーを押すとブラシ・ゴムブレードが出ます。



側に押して倒すと、ブラシ・ゴムブレードが出ます。
床などに

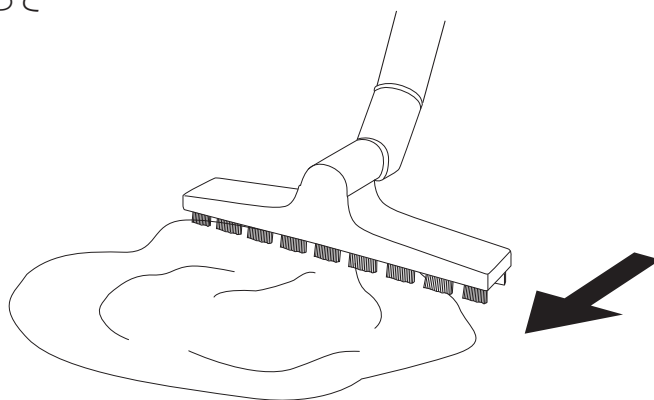


側に押して倒すと、ブラシ・ゴムブレードが戻ります。
カーペットなどに

使用前の準備(続き)

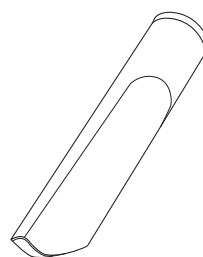
ウェットノズル

- 主に水などの液体の吸い込みに。前方に向かって押すように使用してください。



ツル口ノズル

- すき間など狭く入り組んだ場所に。



作業方法

⚠ 警告

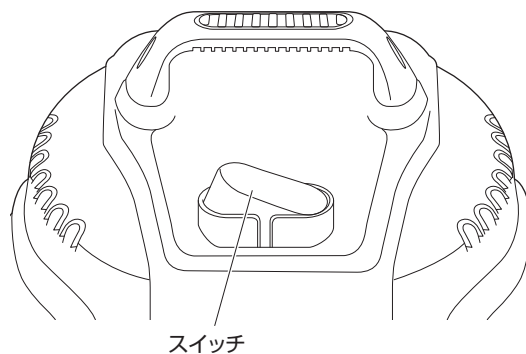
- 電源プラグをコンセントに差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 引火性の物・熱を持ったままの燃えかすやタバコの吸いがら・刃物や針やガラス片等の鋭利な物・油や発泡性のある液体、それらを含んだごみは吸い込ませないでください。
- 本製品が使用中に転倒した場合はすぐにスイッチを切ってください。また、湿式使用時に転倒した場合は電源プラグをコンセントから抜いて、よく本製品を乾燥させてから使用してください。

⚠ 注意

- 必ずフィルターをきちんと取り付けてから使用してください。また、フィルターが目詰まりしていないことを確認してから使用してください。
- 必ずモーターヘッドをタンクに取り付けて使用してください。

スイッチ操作

- | 側に押すとスイッチが入り運転します。
- ○側に押すとスイッチが切れ、停止します。



バキューム(吸い込み)／乾式

⚠ 警告

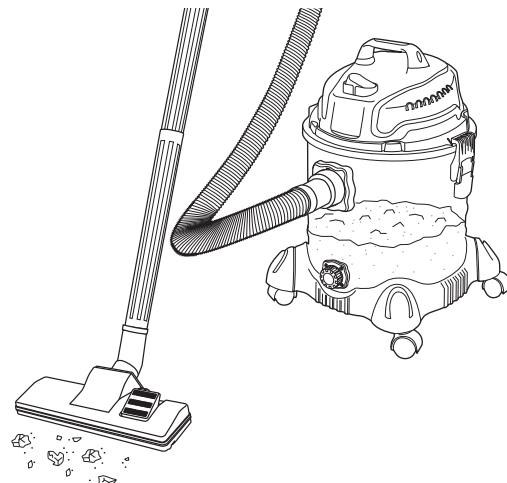
- 作業するときは、保護めがね・保護マスクを着用してください。
- 湿気によって固まってしまう粉じんや、フィルターを透過してしまう粉じん(セメント粉・メリケン粉・チョークの粉・コピー機のトナー・金属研削粉等)には使用できません。

⚠ 注意

- 本製品は乾燥した状態で使用してください。

使い方(続き)

- ほこりや木くず・砂等の乾いたごみを吸い込む場合は、必ず乾式フィルター(紙パック)が確実に取り付けられているか確認してください。
- ホースを吸込口に接続してスイッチを入れ清掃を行ってください。吸い込んだ物がタンク(紙パック)の半分位溜まったら捨ててください。



バキューム(吸い込み)／湿式

⚠ 警告

- 湿式で使用するときは、安全のためゴム製の手袋やゴム底の長靴を着用して感電事故のないよう注意してください。
- 吸い込んだ液体の量がタンクの最大吸水量を超えると、内部のフロート(P.21参照)が作動して吸い込みを中止します。フロートが作動した場合は直ちにスイッチを切り、タンク内の液体を全て捨ててください。

⚠ 注意

- 湿式使用後は必ずフィルターを水洗いし、フィルター・タンク内・パーツ類をよく乾燥させてください。
- タンク内にはごみのない状態で使用してください。
- タンク内に多く液体を溜めたまま使用し続けると漏れる場合があります。早めに吸い込んだ液体を捨ててください。

- 床にこぼれた水などの液体を吸い込む場合は、必ず湿式フィルターが確実に取り付けられているか確認してください。
- ホースを吸込口に接続してスイッチを入れ清掃を行ってください。吸い込んだ液体がタンクの1/4位溜まったら捨ててください。
- 一度に大量の液体を吸い込む場合はノズルの吸込口と液面に隙間を作り、空気と一緒に吸い込むようにしてください。



ブロワ(吹き飛ばし)

⚠ 警告

- 絶対に人に向けて使用しないでください。
- 狭所の清掃用にノズルやパイプの先端を改造して絞り込むような使い方(ノズル先端に小径ホースを取り付けるなど)はしないでください。
- ボールやゴムボートに空気を充填する目的で使用しないでください。(けが・火災・故障の原因)

⚠ 注意

- 精密機械への吹き付けには使用しないでください。(破損の原因)

◇ 注

- バキュームに使用した後ブロワを使用する場合は、ホースなどの内側のごみが排気とともに出てくる場合がありますので注意してください。

- 吹き飛ばし作業に使用する場合は、必ず乾式フィルターが確実に取り付けられているか確認してください。
- ホースを排気口に接続してスイッチを入れ清掃を行ってください。粉じんが多く発生する場合は保護めがね・マスクを着用してください。



使い方(続き)

フロート(吸水量安全装置)について

- 吸い込んだ液体の量がタンクの最大吸水量を超えると、内部のフロートが作動して吸い込みを中止します。このとき電源は切れずにモーターが回転し続けます。フロートが作動すると、モーターの回転音が高音となり吸い込みが止まるのと同時に排気口からの排気も止まります。
- フロートが作動した場合は直ちにスイッチを切り、タンク内の液体を全て捨ててください。
- フロートは本製品が転倒したときや、無理な移動などによる振動や衝撃があったとき等も作動します。作動したときはスイッチを切り、しばらくしてから使用してください。

使用中にモーターが止まったら

- 本製品にはサーモスタットが組み込まれています。モーターの温度が異常に高くなった場合にサーモスタットが作動し自動的に電源が切れます。
- サーモスタットが作動したときは、必ず電源をOFFにし電源プラグをコンセントから抜いて涼しい場所で30分以上冷ましてください。温度が下がれば再度使用することができます。
- 再度電源を入れるときは、タンク内にゴミ・液体が溜まっていないこと、フィルターが目詰まりしていないこと、ホースやノズルパーツ内にゴミが詰まっていないことを確認してください。



下記のような原因でサーモスタットが作動します。

- フロートが作動したまま運転している
- ホースやノズルパーツ内にゴミが詰まっている
- 吸込口や排気口がふさがっている
- フィルターが目詰まりしている
- ノズルやパイプの先端を改造して絞り込んでいる
- 連続運転によるモーターの過熱(連続運転は30分まで)

ごみの捨て方

⚠ 警告

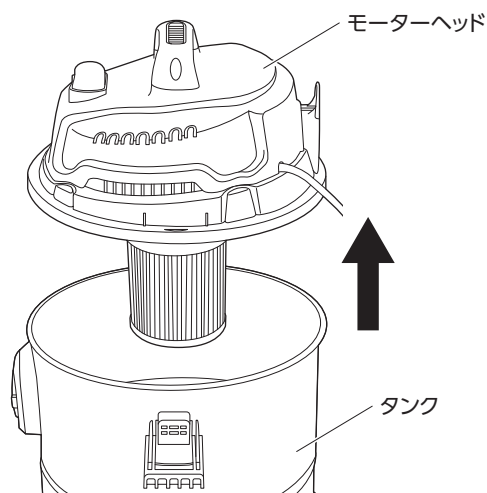
- ごみ捨ては必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- タンク内に液体が入ったまま横倒しにしないでください。モーターヘッド内部に水などが入ると感電やモーター故障の原因となります。

⚠ 注意

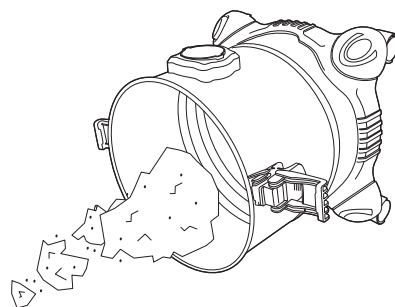
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。変形・破損の原因となります。
- 作業終了後タンク内に吸い込んだ物はすぐに排出してください。吸引力の低下やモーターの故障、悪臭の発生原因となります。

乾式の場合

1. 留め具を外してモーターヘッドをタンクから取り外してください。フィルター側面を軽くたたいてフィルター表面に付着しているほこりをタンク内に落としてください。

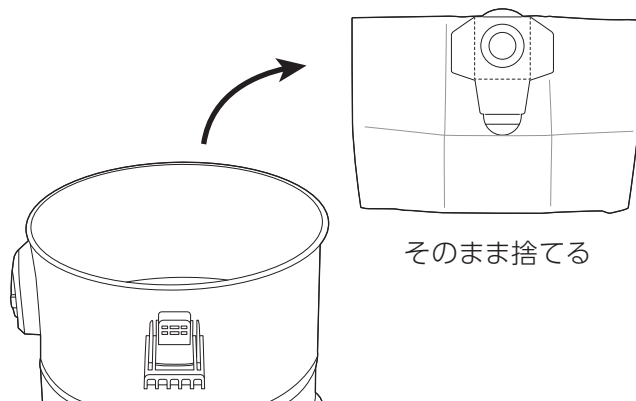


2. タンク内に溜まったごみを捨ててください。
3. モーターヘッドを元のように取り付けてください。



■紙パックを使用している場合

- 紙パックを使用している場合は吸込口から紙パックを取り外してそのまま捨ててください。



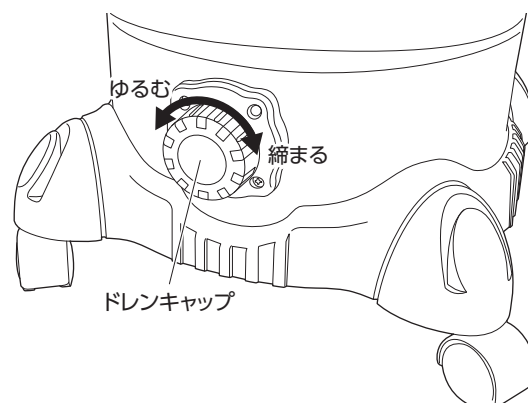
使い方(続き)

湿式の場合

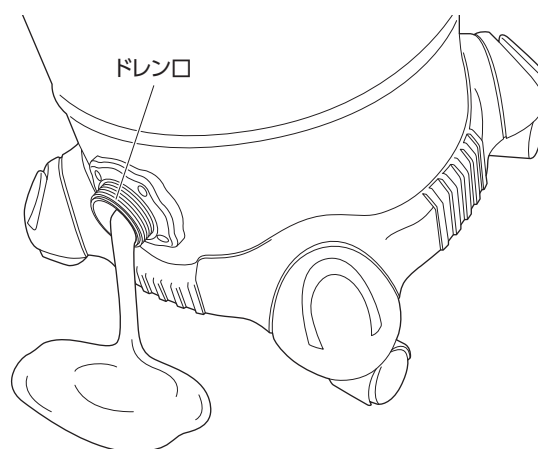
⚠ 注意

- ドレンキャップをきちんと取り付けていないと吸い込んだ液体がこぼれるおそれがあります。
- ドレンキャップ・ドレン口に液体や汚れが付いている場合は拭き取ってからドレンキャップを取り付けてください。

1. ドレンキャップを回して取り外してください。



2. ドレン口からタンク内に溜まった液体を捨ててください。



3. ドレンキャップを元のように取り付けてください。

お手入れと保管

⚠ 警告

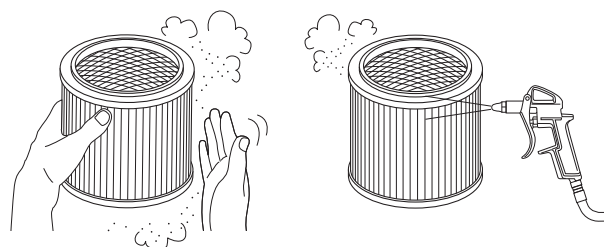
- お手入れの際は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止してお買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- お手入れにワックス・アルコール・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

フィルターの清掃

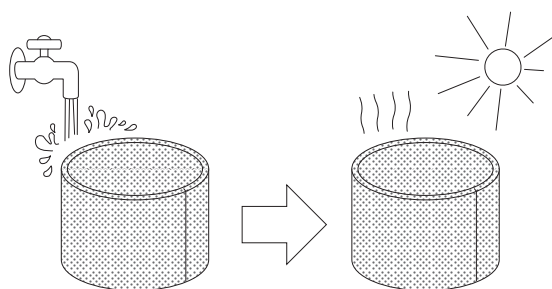
⚠ 注意

- フィルターが目詰まりすると吸引力が弱くなるばかりでなく、モーターの故障・作動不良の原因となります。定期的にフィルターの清掃をしてください。
- ブラシ・ヘラ等硬い物でフィルターをこすったり、強くたたき過ぎるとフィルター破損の原因となります。
- 乾式フィルターは水洗いしないでください。フィルターの寿命低下の原因となります。

- 乾式フィルターは定期的に取り外し、軽くたたいて表面のほこりを落としてください。また、目詰まりによって吸引力が低下している場合は、エアードスターなどで軽く吹き飛ばしてください。



- 湿式フィルターは表面のごみを取り除いてから水洗いしてよく乾燥させてください。



フィルター交換の目安

- フィルターは消耗品です。使用頻度・使用状況等により差がありますが、フィルターの損傷(破れなど)や清掃しても吸引力が低下したときはフィルターの寿命と考えられますので、新しいフィルターに交換してください。

お手入れ(続き)

モーターについて

- 本製品のモーターにはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品ですので交換時期(交換の目安として約350時間使用後)がきましたら本製品お買上げの販売店にお問い合わせください。

本体のお手入れ

- 本体に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 本体に水をかけての丸洗いはしないでください。

各パーツのお手入れ

- 使用後はタンク・ストレートパイプや、各ノズルの汚れをよく取り除き、汚れがひどい場合は水で洗い流し、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってよく乾燥させてください。

各種ねじの点検

- 各種ねじにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるねじがありましたらしっかりと締め直してください。

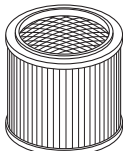
保 管

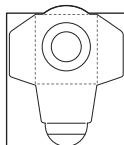
- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

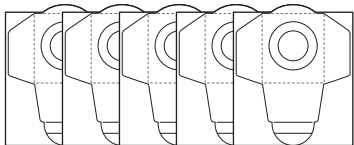
お買上げの後に

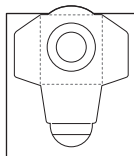
別売品のご紹介

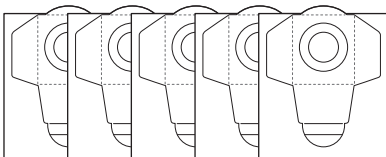
●本製品をお買上げの販売店または(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「製品サポート」よりお問い合わせください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

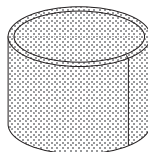
品名	乾式フィルター
型式	VCMP-41
JANコード	4907052 692169
	

品名	20L用紙パック 小 1枚入
型式	VCMP-42
JANコード	4907052 692176
	

品名	20L用紙パック 小 5枚入
型式	VCMP-43
JANコード	4907052 692183
	

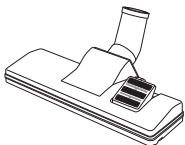
品名	30L用紙パック 大 1枚入
型式	VCMP-44
JANコード	4907052 692190
	

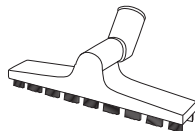
品名	30L用紙パック 大 5枚入
型式	VCMP-45
JANコード	4907052 692206
	

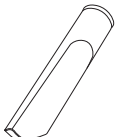
品名	湿式フィルター
型式	VCMP-46
JANコード	4907052 692213
	

品名	ホース
型式	VCMP-47
JANコード	4907052 692220
	

品名	ストレートパイプ(1本)
型式	VCMP-48
JANコード	4907052 692237
	

品名	フロアノズル
型式	VCMP-49
JANコード	4907052 692244
	

品名	ウェットノズル
型式	VCMP-50
JANコード	4907052 692251
	

品名	ツル口ノズル
型式	VCMP-51
JANコード	4907052 692268
	

品名	キャスター(1個)
型式	VCMP-52
JANコード	4907052 692275
	

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品 名		EARTH MAN 乾湿両用バキューム&ブロワ		お買上げ日	年 月 日
型 式	20L VCM-20STA	J A N コード	4907052 692145	保 証 期 間	お買上げ日より6か月
	30L VCM-30STA		4907052 692152		
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。				

保証規定

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
8. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。※
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日祝日及び弊社休日を除く)

※製品・部品購入・修理に関しては、お買上げの販売店または弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。